

はげたしょう
峡田小

としょかん
図書館だより



令和4年6月6日
荒川区立峡田小学校
校長 津田 利枝
峡田小学校 学校図書館部
担当 上間一蔵 石垣麻帆
NO. 2

*このおたよりは、お子さんと一緒に読んでいただくと嬉しいです。

読書月間がはじまりました

1学期の読書月間がはじまりました。これからあめで外で遊べない日もふえてきます。そんな時は、学校図書館でぜひ本を読んでください。今年度から、月間の取り組みになりました。6月の読書月間では、図書委員会の読み聞かせ、先生たちによるシャッフル読書を予定しています。峡田小学校には、楽しい本がたくさんあります。新しくなったブックリストも進んで手に取り、読んでください。読書月間を通して今まで知らなかった本に出合ってください。

期間 6月1日(水)～6月30日(木)の1か月

目標冊数	低学年	20冊	中学年	400ページ
	高学年	600ページ	ひまわり学級	10冊

※目標冊数を達成して、しおりをもらおう!!!
しおりは、図書時間に担任の先生から確認のスタンプを押してもらえます。
(漫画・図鑑・辞書・クイズ本は数に数えたり、借りたりすることはできません。)

しおりコンクール
163枚の応募
でした!



うちどく
「家読」っていいよね...

ゴールデンウィークに取り組んだ「家読」の振り返りです。本を通して、家族といつもと違う休日をお過ごすのもいいですね。



【児童】

- お父さんとお母さんと一緒に読んで、楽しかったです。(1年生)
- いっぱい読んでいたら、本を読むのがうまくなりました。よかったです。(2年生)
- いろいろなことがわかって、本を読むのが好きになりました。(3年生)
- 1年生の弟が買った本を読み聞かせしました。楽しかったので、また読み聞かせをしたいです。(4年生)
- 本は知識をつくることができると気付きました。家で本と一緒に読むと、感想を伝えるとき、意味を聞くことができるからです。(5年生)
- お母さんと久しぶりに本と一緒に読めたのでよかったです。お母さんが読み方にこだわっていたので、まねしていきたいです。(6年生)
- 積極的に取り組める時間があって、これを機に好きな本も増え、読書がさらに楽しくなった気がします。(6年生)

【保護者】

- 怖い本を借りて、家族みんなでキヤーカー言いながら読みました。交互に読んだり、口調を変えたり、親子共々楽しく家読できたので、よかったです。(1年保護者)
- 声に出して妹に読み聞かせをするうちに、本人が楽しそうに読むようになりました。(2年保護者)
- 一緒に図書館へ行って、好きな本を探しても楽しいです。本の中のおもしろいところをおしえてくれて、一緒に笑って幸福の時間です。(3年保護者)
- 親子で黙々と本を読んでいる時間がたくさんあり、ゆっくり過ごす時間が癒されました。これからも続けたいです。(4年保護者)
- 父で読み聞かせ合い。母子それぞれで本読み後、内容・感想の伝え合いに取り組みました。読書習慣のない子ですが、集中して読むことができていました。(5年保護者)
- 同じ本を読み、心をつかまれたり、ゆらゆら揺さぶられたり、そういう感じ方を共有できて楽しかったです。(5年保護者)
- 1ページずつ朗読し合いました。途中でお互いにストーリー展開を想像し合ったり、結末に驚いたり、楽しい時間を一緒に過ごせました。(6年保護者)